

Japan Expo 2017 への参加について

本市マスコットキャラクター「とち介」が、フランス・パリで開催される「Japan Expo 2017」伝統文化パビリオン「WABI-SABI（わび-さび）」に参加します。また、出発式、報告会も実施します。

1. Japan Expo 2017 参加目的

平成32年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を踏まえ、インバウンドの振興を図るため、「ジャパン エキスポ」を絶好のチャンスと捉え、とち介が先頭になって本市のPRをおこなう。

2. 日程、場所

- (1) とち介、職員の派遣期間（出発から到着まで）
 - ・平成29年7月4日（火）～11日（火） 6泊8日
- (2) Japan Expo 2017 開催期間
 - ・平成29年7月4日（木）～7日（日）（現地パリ時間）
 - ・パリ・ノール・ヴィルパント展示場
 - ・栃木市ブースの設置、ステージPR
- (3) Japan Expo 2017 出発式
 - ・平成29年7月3日（月）午後2時30分～午後3時
 - ・市役所1階市民スペース
 - ・現地パリで行うとち介パフォーマンス披露、出発式記念缶バッジの配付、とち介へのメッセージ受付
- (4) 報告記者会見
 - ・平成29年7月14日（金）午後1時30分～
 - ・市役所記者会見室（402 会議室）
- (5) Japan Expo 2017 報告会
 - ・平成29年7月23日（日）午前10時00分～午前11時00分
（開場：午前9時30分）
 - ・市役所1階市民スペース
 - ・現地パリでの活動報告、写真展示、報告会記念缶バッジの配付

3. 派遣者

職員3名と「とち介」

4. 予算

予算額 1,872 千円（出展ブース費用、渡航費用）

「ジャパン エキスポ」について

○ジャパン エキスポとは

「ジャパン エキスポ」が開催される「パリ・ノール・ヴィルパント展示場」は12万5千平方メートル、東京ドーム4個分の広さがある会場で、2000年から17回開催されています。2016年にはフランスを始め、ヨーロッパから約23万5千人の日本ファンが訪れました。日本を紹介する海外でのイベントでは最大級、ヨーロッパでは最大のイベントです。

○ジャパン エキスポの内容

企業や団体の展示ゾーン、日本のタレントやミュージシャン、文化人の出演ステージなどで構成され、アニメ、ゲームなどの現代文化、寿司やB級グルメなどの食文化、観光資源やゆるキャラなどの地域文化、美術・工芸品や芸能などの伝統文化など、日本のあらゆるカルチャーが紹介されます。

○伝統文化パビリオン「WABI-SABI（わび-さび）」とは

「ジャパン エキスポ」の中で規模が最大のパビリオンで、「ジャパン エキスポ」オフィシャルパートナーの一般社団法人ジャパンプロモーションが運営しています。「ホンモノ」をコンセプトとして、高品質な美術品、工芸品、地域産品を紹介しており、2011年から開催されています。

○本市が「ジャパン エキスポ」会場で行うこと

「ジャパン エキスポ」の会場では、主に2つのことを行います。

1つ目は、栃木市ブースでPRします。本市の伝統工芸品、桐下駄と新波の提灯などを紹介するとともに、それらを来場者が実際に身に付けてもらい、写真撮影をおこないます。

2つ目は、ステージでPRをします。「とち介」を中心として、会場に用意された2つのPRステージで「とち介」と「栃木市」をPRします。また、他の自治体等のキャラクターとの合同PRステージも行う予定です。さらに、栃木市ふるさと大使である「MAGIC OF LiFE」も別なパビリオンに参加しますので、共にPRするとともに、コラボレーションしたステージができるよう調整しています。

【問合せ】

シティプロモーション課 担当：小林

TEL 0282-21-2172